

受理番号及び 受理年月日	所 管	件 名 及 び 要 旨	提 出 者	審査結果
24年－34 (24.11.26)	企 画	<p>私立高校の授業料助成制度の創設について</p> <p>▶陳情趣旨 県内でも経済格差の広がりによって、経済的困難を抱える家庭が増えている。特に、私立高校に子どもを通わせる家庭にとって、その学費は大きな負担となっている。 生徒納付金が県内公立高校では年平均約 16 万円に対し県内私立高校では年約 45 万円と、大きな格差がある。公立高校の授業料無償化に伴って、私学へは就学支援金という形で助成措置がなされているが、決して十分ではなく、授業料を除く納付金の公私の格差は約 17 万円～ 29 万円と依然大きな開きがある。そのため、国の措置だけではなく、県独自の助成制度が必要と考える。</p> <p>▶陳情事項 高校での教育を希望する生徒たちが経済的理由によって、その希望を断念させられることのないよう、また、県内すべての生徒たちに高校教育の機会を保障するために、次のことを要望する。</p> <p>私立高校の学費負担を軽減するために、県独自の授業料助成制度を創設すること。</p>	鳥取県ゆきとどいた教育をすすめる会 代表 市 谷 尚 三 (鳥取市相生町4－402－33) 外 1, 2 5 2 名	